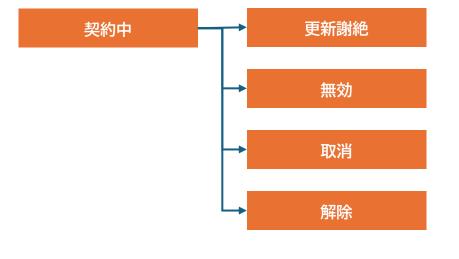
ステータスをプロセス管理で制御したい②

契約(主)



【提案】

- ①ラジオボタンを設置
- ·終了処理(更新謝絶、無効、取消、解除)
- ·返金処理(不要、未処理、処理済)
- ②不成立処理ボタンを設置
- ・ラジオボタンのチェック状況に応じて、ステータスを変化 (更新謝絶→更新謝絶、無効→無効、取消→取消、解除→解除)
- ※ 返金処理は(とりあえずは)備忘録的な使い方

【 契約消滅日 】 入力は手入力になりそう…

- ・更新謝絶は、終期(更新契約の始期前日)
- ・無効は
- ・取消は
- ・解除は

終了処理は、申請者と承認者に分けてワークフロー化したい



ステータスをプロセス管理で制御したい③

契約(主)



収納情報を取り込み、未納だった場合に「猶予期間中」へ 「猶予期間中」状態で、契約消滅日を超過したら「失効」

非更新処理ボタンで「契約満了予定」へ 「契約満了予定」状態で、契約消滅日を超過したら「契約満了」

解約処理ボタンで「解約予定」へ「解約予定」状態で、契約消滅日を超過したら「契約満了」

プロセス管理で対応可能か…?

- ・基準日を設定し、本日(Today)が基準日を超過したら、ステータスを変化させたい
- ・収納情報の取り込みをキーに、ステータスを変化させたい

【契約消滅日】

- ・失効は、
- ・契約満了は、終期(更新契約の始期前日)
- ・解約は、解約受付日の当月末

ステータスをプロセス管理で制御したい④

※ 基準日対応が難しい場合

契約(主)

